

ごあいさつ

エリア1各クラブの皆様、エリア1エリアディレクターの松村です。エリア通信も第3号となりました。皆様に、逆境に負けずに地に足のついた活動をして頂き、心より感謝申し上げます。11月に入り、新型コロナウイルス感染拡大のために、止む無く例会、イベントを中止なされたクラブの皆様のご勇断にも敬意を表したいと思います。先ずは、健康第一、自分達の身は自分で守らなければならない厳しい状況になっております。だからこそゾンタクラブの仲間と、安全、安心の為に協力して頂ければと思います。

ヒトデの救済につまましては、エリア1は、山形ゾンタクラブと札幌IIゾンタクラブ、個人では、山形ゾンタクラブから2名の応募でした。その中から、札幌IIゾンタクラブの岩田真左子会員の「ゾンタの友情コール」と題しての自分のクラブ、他のクラブの方々との、「お電話かけあいませんか?」をエリア1のヒトデの救済目標とさせて頂きたいと思っております。お互いの、声を聞きながら、ご相談や、新しいアイデア等を出し合って、エリア1の「ネットワーク活動」にしていきたいと思っております。詳細は今後皆様とご相談しながら、進めていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

今後も英知と活力をもって、エリア1の皆様、進んで参りましょう。

国際ゾンタ 26地区エリア1 エリアディレクター 松村 昌子

新入会員のお知らせ

- 所属クラブ：秋田ゾンタクラブ ●入会日：2020年10月 1日 ●会員氏名：上 山 紀 子 様
- 所属クラブ：福島ゾンタクラブ ●入会日：2020年11月20日 ●会員氏名：長 尾 トモ子 様
- 2020年11月20日 松 浦 和 子 様
- 2020年11月20日 武 山 恵 様

退会会員のお知らせ

- 所属クラブ：仙台Iゾンタクラブ ●退会日：2020年11月30日 ●会員氏名：佐 藤 晴 美 様
- 所属クラブ：盛岡ゾンタクラブ ●退会日：2020年11月30日 ●会員氏名：小 原 由 紀 子 様
- 下 田 幸 枝 様

●仙台Iゾンタクラブ

・会長名：才 田 いずみ

・会員数：32名

- 活動報告 10月 6日 第2回エリアミーティング実行委員会 8名出席。
- 21日 10月例会 18名出席。国際会長ご挨拶動画視聴、地区目標 No.4 についての審議ほか。
卓話「くらしと民藝」大谷美紀氏
(宮城県民藝協会会員、河北 TBC カルチャーセンター講師)。
仙台自立の家 お菓子販売協力。
- 11月 10日 第3回エリアミーティング実行委員会 8名出席。
役員会 12名出席
- 17日 児童養護施設 仙台小百合園及び丘の家子どもホーム訪問 3名
例会 19名出席。地区補正予算及び国際役員基金承認の件の報告、ローズデー企画報告ほか。
勉強会 リーダーシップについてのビデオ視聴 (安田俱子前 26 地区リーダーシップ開発委員長)、「オリエンテーションマニュアルについて」講師：山本会員 (前エリア1リーダーシップ開発委員)。
仙台自立の家 お菓子販売協力。
- 19日 児童養護施設 仙台天使園訪問 3名。



10月例会卓話「くらしと民藝」の講師大谷美紀氏とご持参くださったホームスパン製品の一部。三代にわたって使っておられるものも少しも古びていない。お召しのスーツもホームスパン。まさに「民藝」と暮らすことの喜び」が伝わってくるお話だった。



●函館ゾンタクラブ

・会長名：竹 村 弘 子 ・会員数：20 名

- 活動報告 10月 1日 第5回理事会
- 10月21日 第557回例会
- 会員委員会ワークショッ ゾンタと国連の関わり・会員増強について
- 11月 4日 第6回理事会
- 11月18日 コロナウィルス拡大の為中止し



●塩釜ゾンタクラブ

・会長名：中 野 わか子 ・会員数：4 名

- 活動報告 10月17日 「10月定例会 & 公開講座受講」
- ☆「気候変動・エネルギー問題とジェンダー」長谷川公一氏(東北大学名誉教授)
- 10月24日 塩釜市「未来の100の暮らしワークショップ」第一回 参加2名
- 1月15日 公開講座受講【「わがまま」が社会を変える】
- 富永京子氏(立命館大学産業社会学部准教授) 参加1名
- 11月26日 塩釜市「未来の100の暮らしワークショップ」第二回 参加1名

- イベント案内 12月12日 「12月定例会 & 公開講座受講」
- ☆「家族への公的介入」水野紀子氏
- (公財) せんだい男女共同参画財団理事長・東北大学名誉教授
- (児童虐待やDVなどの被害を防ぐため、公権力が「家族」に介入する必要性について考えます。)

春から夏にかけて対面での会合ができなかつたので、10月～塩釜市主催と、せんだい男女共同参画財団主催のイベントに、中野、村上、伊藤会員が参加し、実りの多い学びを得ました。



●札幌Ⅱゾンタクラブ

・会長名：堀 内 万記子 ・会員数：20 名

- 活動報告 10月12日 入会希望者2名と会員委員長、メン緊張トレ担当会員の面談
- 10月14日 理事会
- 10月20日 例会
- 10月29日 入会希望者2名と会長、会員委員長の面談
- 11月13日 メール理事会(北海道コロナ感染者急増の為)
- 11月15日 奨学金贈呈予定者と面談(北大大学院ソニア・ロンジャムさん)
- 11月17日 例会中止(北海道コロナ感染者急増の為)



10月例会は通常通り開催出来ましたが、11月に入りコロナ感染者激増により北海道警戒レベルがステージ4となってしまいました。それに伴い理事会はメール理事会、例会は中止となりました。このような緊張下の状況でございますが、今年度は例会終わりに声楽家三部会員の指導の元、距離を保ちつつ皆で唄を歌うことにいたしました。10月例会では「紅葉」を合唱し、マスクをして、たとえ小さな声でも何ともしややかな気持ちになった次第です。「コロナに負けずまた集まりましょう!」という言葉を合言葉に例会を終えました。

- 記念行事 10月10日 木下彰子国際理事就任祝賀会に2名出席
- イベントの報告

- 振り返り ウィルスの感染状況に一喜一憂しているうちに、今年も暮れようとしております。Stay Homeの楽しみは、読書とクラシック音楽(今年はベートーヴェン生誕250周年)とYou Tubeで様々な情報をサーフィンすること。既成 mediaでは得られない情報に接して眼から鱗です。運動不足解消のため、食料品の買い出しは少し遠くのスーパーへ。自宅近くの神宮の森の散歩で四季の移ろいを満喫。毎夜、友人とおしゃべりも楽しみです。
- 提案します!!** 例会もままならぬ今「ゾンタの友情温めコール」として、自分のクラブメンバーや他のクラブの方々とお電話かけあいませんか? 実際にお会い出来ない現在、ネットでのやり取りではなく生声での交換こそ今は必要な時ではないかと思ひます。(岩田真左子)

●盛岡ゾンタクラブ

・会長名：柴田和子 ・会員数：16名

- 活動報告 10月14日 例会一卓話（松見会員担当一八木医院医師による冬の星座について。ークリスマス会について）
- 10月28日 理事会ークリスマス会について
会員1人3枚配布・会費10,000円
最大55人ぐらいまで・ミニオークションとミニゲーム
※感染対策に体調チェックシート提出してもらう
- 11月11日 例会ークリスマスのチケット配布
感染拡大の中お客さんに楽しんでいただけるような
内容と準備の検討
- 11月25日 理事会ー急激な感染拡大につき中止
12月のクリスマス会も中止

- イベント案内 12月9日 チャリティークリスマス会ー中止

- 振り返り この2か月、クリスマス会で感染者を出さないで、尚且つ規模縮小でもお客様に楽しんでいただき、収益も多少出るように色々工夫と準備をしてきましたが、11月中旬から急激に感染拡大したので、急遽クリスマス会中止としました。感染者増やさない為の決断でしたが、とても残念に思いました。

●札幌 IRIS ゾンタクラブ

・会長名：岡部文子 ・会員数：11名

- 活動報告 10月5日 理事会
- 10月12日 例会 卓話：ぴらけし子ども食堂 FM豊平局長 塚本薫氏
- 10月23日 国連デー記念講演会参加
東京Ⅲゾンタクラブ20周年リモート卓話参加
- 11月2日 理事会
- 11月9日 例会中止：北海道コロナ対策のため
- 11月18日 会員にゾンタ関連資料送付
- 11月30日 理事会中止 12月中活動中止



お話を聞き、子ども食堂に集まる子どもの学習支援を応援することとした

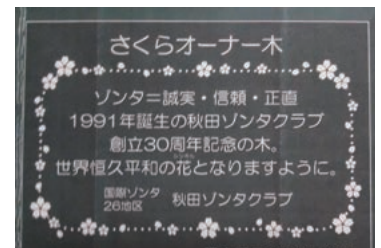


●秋田ゾンタクラブ

・会長名：佐藤康子 ・会員数：11名

- 活動報告 10月11日 10月理事会・例会 *ガバナー通信第2号及びエリア通信第2号によるゾンタ学習 *第25回健康セミナー開催要項作成
*秋田市千秋公園さくらファンド *ゾンタキャンペーン実施の検討 *CAP地域セミナーの参加 その他
- 10月23日 秋田県中央男女共同参画センター・ハーモニーネット
- ~11月3日 Weeks 展示に参加 ゾンタキャンペーン PR
- 11月8日 11月理事会・例会 *第25回健康セミナー開催準備 *2021新春チャリティー・コンサート企画 *国際ゾンタ財団 EMEN キャンペーン寄付の検討 *アドボカシー委員会のオンライン会議
- 11月 "Welcome to Zonta 冊子の購入 その他
EMEN キャンペーン緊急協力寄付に全会員寄附
ABS 秋田放送主催「今井俊輔コンサート」協賛・チケット協力
- 11月29日 第25回健康セミナー主催開催
「耳・鼻・喉のはなしーより明るい健康生活をー」
小泉耳鼻咽喉科 院長 小泉達朗

秋田市千秋公園のさくら再生を目的に秋田市が企画した桜ファンドに10万円を寄附し、さくらオーナーに認定されました。来春3月に植樹され、プレート(銘板)が付けられます。このプレートを付けた桜木が美しく咲き、ソント活動も、順調に推進できる日が来ることを願っています。



- 振り返り** コロナ禍の中、久しぶりの新入会員。新会員セレモニーをするにあたって、ソントについての基本的な勉強の必要性を改めて感じた。また、現在、活動が狭められてる中、環境問題での取り組みで植樹をする継続事業が決定され、新たな第一歩となる事でしょう。11月の例会では、地区アドボカシーオンライン会議があるという事で、福島県における DV被害の現状について、県女性のための相談支援センター所長様の卓話を頂いた。女性3人に1人が DV被害を受けている事実、なかなか減らない現状に、皆真剣に聞き入った。

●福島ソントクラブ

・会長名：山 川 多美子 ・会員数：10名

- 活動報告** 10月16日 理事会 例会 今後の活動について 植樹の件 県立・市立図書館児童図書寄贈 福島民報・福島民友新聞社寄付について 会員増強について アドボカシー委員会 26地区アドボカシーオンライン会議「コロナ禍における女性の及び女児の問題を考える」11/29について
- 11月20日 理事会 例会 卓話「福島県における DV 被害の現状について」 講師 福島県女性のための相談支援センター所長 郷 幸江氏 新会員入会セレモニー「Every Member Every November (各会員が毎年11月に) キャンペーン」について 財務より植樹について提案 アドボカシー委員会より 26地区アドボカシーオンライン会議について 会報発行の件「Welcome to Zonta」冊子の件



福島民友掲載「児童虐待、DV根絶願い込め 卓話「福島県における DV被害の現状について」 講師 福島県女性のための相談支援センター所長 郷 幸江様をお迎えしてお話しをお聞きました。11月29日アドボカシーオンライン会議に向けて具体的な話を聞こうと企画。なかなか DV被害が減らない現状と関わり方の難しさを感じる。

- 振り返り** コロナ禍の中、久しぶりの新入会員。新会員セレモニーをするにあたって、ソントについての基本的な勉強の必要性を改めて感じた。また、現在、活動が狭められてる中、環境問題での取り組みで植樹をする継続事業が決定され、新たな第一歩となる事でしょう。11月の例会では、地区アドボカシーオンライン会議があるという事で、福島県における DV被害の現状について、県女性のための相談支援センター所長様の卓話を頂いた。女性3人に1人が DV被害を受けている事実、なかなか減らない現状に、皆真剣に聞き入った。

●山形ソントクラブ

・会長名：森 睦 ・会員数：16名

- 活動報告** 10月10日 木下国際理事就任祝賀会 松村昌子エリア 1AD 参加、祝電送る 定例会
- 10月29日 理事会
- 10月31日 最上川さくら回廊 植樹式参加
- 11月5日 定例会
- 11月17日 やまがた犯罪被害者支援センター 2名訪問 久我書記、森
- 11月19日 理事会

晴天のもと、ユニフォーム、軍手、スコップと勇ましい出で立ちの山形ソントメンバー!! 10月29日、西蔵王市民の森で行われた最上川さくら回廊植樹事業に参加時の一コマです。「桜の木でいっぱいのおふるさとを」と始まったさくら 植樹は地元の山形新聞主催の催しで他の参加した家族、学校、市民団体の方々との交流も楽しく、SDGs の実践とソントの理念、活動を県民にアピールするいい機会となりました。 by 久我



- イベント案内** 12月5日 やまがた犯罪被害者支援センター様から講師を派遣していただき 県内の女性、子どもへの暴力、虐待の実状を学ぶ 研修会

- 振り返り** コロナ禍の中で、思うような活動も出来ずにおりました。その中で、さくらの植樹活動は大空のもとで伸び伸びとでき、また、活動を通して、ソントの良さを知っていただく良き活動と自負しております。10月30日、大きく山形新聞に掲載されました。